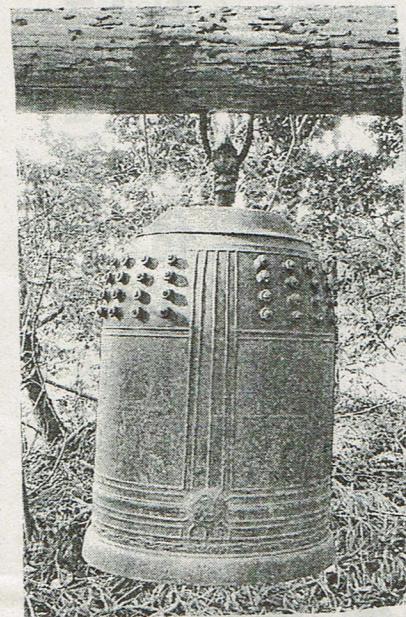


矢祭町指定文化財指定期間は、3月29日午前9時から町中央公民館において開き、4ヶ所を町文化財に指定した。片野宗和教育長から正定書が交付され、佐川一郎町長、和田昌造議長がいさつした。長町文化財保護審議会議長が文化財の代表者に指定された。長町文化財指定には、これまでの5ヶ所に加え9ヶ所となつた。指定期間には次の通り。計9ヶ所となつた。指定された文化財名と概要是次の通り。



木造觀世音立像
(戸塚觀音堂)



町内でも古い時代の文化財。中世南郷の観音信仰深さが窺える貴重

な歴史資料といえる。
〔工芸品〕梵鐘(宝坂字
押立、押立不動尊境内)
青銅製の半鐘。鳥居
方の枠から吊るされて
いる。天明6年(1786)
の4月、江戸時代中
期頃に、押立に住む不



ラントのサクラ（茗荷 目ノ久保）
佳老ザクラ（旧下関河内小学校）

町文化財指定書を交付
木造正觀世音立像（戸塚）
梵鐘（宝坂）、押立不動尊（



ラントのサクラ（茗荷目ノ久保地区）

【天然記念物】ラント
のサクラ(茗荷目ノ久保、
共同墓地内) 墓守桜として植樹し
たものと考えられ、樹地
区により長年管理され
されてい。寿命が短いと
されるソメイヨシノ種
であるが、100年以上
の長い年月にわたり、
毎年花を付けている。
この規模の大さきのソ
メイヨシノは県内でも
珍しい。



佳老榕（旧下關河內小）

ランニング中の女性に衝突
棚倉で重傷事故

推定樹齢160年。貴重な地元の銘木として後世に引き継ぐため、今指定に挙げられた。



署因し線して乗の川たは棚倉警察署の調べで
でなのでたい用田町方棚倉先から帰宅する
搜良、た車崎さん面に向け進から浅
査にい規現金がラん運転けはさん二の通行中
しつ直制場澤町方に向かうる。棚倉原見衝突しし
ていい線なはさんニの普通車に通じる。棚倉原見衝突しし